



自立 開拓 共生

横浜市立泉が丘中学校 学校便り

泉中リアル改 5月号

平成30年 5月 8日 発行者：学校長 小菅隆司
電話：045(802)8797

昨年度の私の反省の一つは、リアルの中途休刊

今年度こそと、新たな仲間とともに再度の決意

 学校長 小菅隆司

5月に入りました。企業や官公庁も同じだと思いますが、学校は年度末の3月と新年度の4月がもっとも大きな行事があり、忙しい時期です。特に4月は、新しい職員も加わり、先生方も朝早くから夜遅くまで準備に追われていました。「新入生はどんな生徒かな」という期待と不安、「新しいクラスをどうまとめて行こう」と意気込む先生方の想い。中には、「今度の卒業式は……」と早くも年度末に思いを寄せる先生もいます。生徒達も同じです。「新しい仲間や友達を沢山作りたい」という新入生、「今年は関東大会出場を目指す」と宣言する上級生、それぞれが新たな想いを持って、アドレナリン全開のスタートでした。

さて、学校全体を見渡すと職員も生徒も、何とか環境に慣れ、世にいう5月病を乗り切ったかな、と思っていると……。あれあれ、体調不良を訴えてくる人が、少なからず増えてきました。

溜まった疲れやストレスの影響か、「やる気がおきず、先送りする」「気持ちが沈んで楽しくない」「先の事を考えると不安や焦りを感じる」といった心の変調や「頭が重い。体がだるい。」「なかなか寝れない」「食欲がわかない」と体の不調の訴えです。実は私もその一人。期初から色々忙しかったせいか、どうも体調がすぐれません。調べると、これが6月病。対処法は、とにかくギアを2段階落として、ゆっくり、ゆったり、焦らず、じっくり過ごすのが良いそうです。皆さんも十分、ご注意ください。特にマジメな人ほどかかりやすいと評判です…。

<今年の教育課程説明会(5月10日)について> (PTA総会の前です。是非お来し下さい。)

来る5月10日(木) 午後3:00~本校体育館にて、保護者向け「平成30年度 教育課程説明会」を開催いたします。昨年度は、着任したばかりでありまたしたので、従前のやり方で進めさせていただきました。今年度は、少し趣向を変えています。「数字」と「具体的事例」を用い、更にスライドを用いて、分かり易く「泉中の今」をご紹介しますと思っています。

- ・「他校に比べて泉が丘の学力レベルはどうかしら？」
- ・「息子が入っている生徒会や委員会って何をしてる？」
- ・「部活の本当の実力は？」「学校生活は安定してるの？」
- ・「先輩達は、どんな所に進学してるのかしら」 など皆さんの「ちょっと気になる」を御紹介してみようと思います。その上で、今後の泉中の今後についてお話しさせていただければと存じます。また、今回は具体的に担当の先生からもお話しいただきます。



ちょっと寂しい、誰もいない校長室。

<学校通信 泉中リアルについて>

昨年一年間、この学校通信「リアル」のお蔭で、色々な場所で地域の方、保護者の方にお声をかけていただきました。途中、リアルをカバンの中に入れて持ち歩き、色々な所で宣伝していただいていた自治会長さんにもお会いしました。本当にありがとうございました。

ただ、昨年度、決意を持って創刊した本学校通信リアルでしたが、一人での取材・寄稿・編集・発行というのは思うようにならず、やむを得ず、途中休刊となってしまいました。大変申し訳ありませんでした。

今年度は、新たに、鳥海先生、廣島先生、早坂先生の才能あふれる3文士の御協力の下、リベンジ、再挑戦することにしました。3先生の独自コラムも新設します。

今後も、お見捨てなきよう、よろしく願いいたします。

鳥海の目 06

新たな生徒と教員を迎えフレッシュな泉が丘。今年度はどんな年になるのか楽しみですね。新たな記者として1年4組担任国語科の鳥海も頑張ります。

<文責:小菅>

百花繚乱 未来に向けて <未来につながる今をご紹介します>

学校はいつも変化します。主役の生徒が変わり、また、成長し、世代変わりしていきます。このコーナーは、未来につながる泉中や地域の何気ない「リアル」をご紹介します。

4/9 泉が丘中学校入学式



入学おめでとう！

パリッとした大き目の制服を身にまとい緊張した表情で入場してきた1年生たち。どんな子たちだろう。私も緊張。今日から泉が丘の生徒です。たくさんを経験し、成長していきましょう。

真剣な表情



只ならぬ生徒たちの緊張感



学年職員勢揃い



入学式の表側

泉中生代表たる堂々とした言葉

新入生として堂々と入学後の抱負を述べたのは1年4組若月桂人さん。緊張した様子もなく壇上へと進み、悠々と式辞用紙を取り出します。この決意表明をもっていよいよ中学校生活の始まりです。



堂々とした新入生の言葉でした



学校全体で新入生を歓迎しています

生徒会の頑張り

生徒朝会や学校行事など、みんなの見ている所だけでなく、こうした裏方仕事も多くあります。すべては新入生が喜びをもって入学するため。力を尽くしています。



ずらっと並ぶと壮観！

3年生の底時から！



教員もがんばってますよ！



重さもあって結構大変。

さすが上級生！手際が良い！！

数々の行事の準備をしてきた委員会や部活動の2、3年生たち。さすがの手際で次々と椅子を並べていきます。学校行事全般を裏で支える生徒達。縁の下の力持ちを実行する生徒によって行事は支えられているのです。

<文責:鳥海>

学校ボランティア大募集!!!

～保護者、地域の皆様へ～

学習や行事、イベント、部活動。学校のあらゆる所でお手伝い下さい。事務ワークも、学習活動の補佐や活動の記録を取ったり色々あります。

お問い合わせ：045(802)8797
泉が丘中学校 校長・副校長まで

泉中は下和泉小と共に「人権教育実践推進校」2年目に突入です!!

昨年度は自尊感情、今年は、自己有用感を持てる機会を広げます。

横浜市は、色々な領域で重点教育を展開しています。人権教育もその一つです。昨年度、本校は、実践推進校として「人を大切に思う気持ちは、自分を大切に思う気持ちの延長にある」と「自尊感情を育む」を目標に、生徒がわかる、出来ると思える授業づくりを進めて参りました。本年度は2年目として、より具体的に「自分は役に立っている」という「自己有用感」を持てる機会を多く作り、生徒が自らの「貢献」や「役立ち」を体感できるよう育てていこうと考えています。

〈子供達の中にある自信と自己有用感〉



総務委員の彼は、行事や仕事でパソコンを使う時になると、すっと出て来て、「仕方ない。俺がやるしか、ないっしょ」と率先して作業を始めてくれました。普段、「俺が、俺が」と前に出るタイプでもない彼が、進んで、皆を纏めてくれたのです。彼の言葉には、「自分の貢献や役立ち、自信」が十分に出ていて、総務委員の仕事にやりがいを持っていていたんだな、と思っています。

バレー部の彼女は、真面目で熱心な生徒。しかし他のメンバーも上手で、なかなかレギュラーになれませんでした。でもその熱心さを顧問に買われ、背番号「9」をゲット。その素直な喜びを得意の英語に活かし、英語のスピーチにしてコンテストへ出場。英語の先生やAETの指導もあり、見事、横浜市全体で6位入賞。その勢いを受験勉強にまで持ち込み、難しい英語専科高校の入試も突破。挑戦した努力と機会が、かけがえのない自信に繋がったのだと思います。



年度 横浜市教育委員会表彰式



彼ら兄弟は、子供の頃から近隣のダンスチームに入り、チームメンバーとも切磋琢磨、厳しい練習を繰り返し、世界大会でも上位に入賞する実力者です。昨年も、その功績を横浜市に表彰されています。ただ、普段の生活は、奢ることなく実に中学生らしい素直な生徒。自分の意見もしっかり持っています。確実な居場所と練習量に裏打ちされた自信が大きいのではと思います。

泉中生徒には、同じように色々な分野や場面で自信や有用感を持てる生徒が大勢います。もちろん、本人が可能性に目覚め、体感することが一番ですが、中には、少しの導き、背中への一押しが必要な生徒もいるでしょう。今年度は、従来の授業や課外活動、部活だけでなく、地域の行事やイベントにも、生徒の活躍の場を積極的に広げていきます。是非、頑張っている彼らの姿を見かけたら、大声で褒めてあげていただきたいと思います。

〈文責:小菅〉

〈今月のトピック〉 緑地ボランティアの皆様へ感謝状!!!



3月5日、以前より校庭の芝生の手入れをして頂いている「緑地ボランティア」の皆様へ横浜市教育委員会より感謝状が授与されました。何年も続く、伝統の貢献活動に、感謝の気持ちをお伝えした次第です。

真夏の太陽、汗だくの作業。本当に大変です。御一緒いただき、PTAの保護者の皆様含め、本当にありがとうございます。お体十分ご自愛ください。今年も5月18日から始まります。引き続き、よろしくお願いいたします。

左から鈴木様、清水様、齋藤前副校長、小森谷様、和田様、柳下課長、高橋教諭、私

〈文責:小菅〉